

国際教養学科

2023年4月
設置構想中

入学定員：130名

専門教育の特徴

本学科の専門教育の柱の一つは外国語教育です。英語、中国語、韓国朝鮮語のどれかを3年間継続して学んで実践力を身につけます。それ以外の専門科目は3系統に分かれます。第1類「言語と多文化共生」では、言語や文化の比較を通して日本語と日本文化を相対的に理解し、言語と社会の関係や多文化共生について考察します。第2類「東アジア研究」においては、中国、韓国朝鮮、そして日本が互いとの関係性の中で辿ってきた道や現在

抱える問題などについて学びます。第3類「グローバルスタディーズ」においては、国際関係の構築や国際ビジネスの現場において、どのような問題にどのように対処してきたのかを学びます。どの類を中心に学ぶかは興味に合わせて選択でき、特に興味のある分野については、3年次に少人数の演習で専門的に学び、4年次に研究を深めます。また、どの類にも英語で開講される科目があるので、上級の英語力を目指す人は挑戦できます。

専門教育カリキュラム表

●…[必修]

基幹科目		国際学概説●	異文化体験演習A(外国人支援)	国際学演習Ⅰ●	卒業演習Ⅰ●		
			異文化体験演習B(インターンシップ)	国際学演習Ⅱ●	卒業演習Ⅱ●		
専門外国語科目	第1類	総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語コミュニケーションセミナー 英語ディスカッションセミナー 英語リーディングセミナーA 英語リーディングセミナーB	英語リーディングセミナーA 英語リーディングセミナーB 英語コミュニケーションセミナー	英語ディスカッションセミナー 初級中国語A 初級中国語B	実践中国語ⅠA 実践中国語ⅠB	初級韓国朝鮮語A 初級韓国朝鮮語B	実践韓国朝鮮語ⅠA 実践韓国朝鮮語ⅠB
	第2類	総合英語Ⅱ 英語ライティングセミナー 英語プレゼンテーションセミナー 英語で学ぶ時事問題	英語で学ぶ日本の社会と文化 ビジネス英語 日英翻訳実践 英語検定試験研究	中級中国語A 中級中国語B 実践中国語ⅡA 実践中国語ⅡB	上級中国語A 上級中国語B 実践中国語ⅢA 実践中国語ⅢB	中級韓国朝鮮語A 中級韓国朝鮮語B 実践韓国朝鮮語ⅡA 実践韓国朝鮮語ⅡB	上級韓国朝鮮語A 上級韓国朝鮮語B 実践韓国朝鮮語ⅢA 実践韓国朝鮮語ⅢB
第1類 (言語と多文化共生)		日本語のしくみ 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ 異文化コミュニケーション論	比較文化論 ジェンダーと言語 モノと宗教 社会言語学	共生言語学 比較言語論Ⅰ 比較言語論Ⅱ 言語習得論	言語政策論 言語とテクノロジー Topics in Japanese Linguistics Topics in Japanese Culture	World Englishes World Religions Popular Culture Studies Understanding Multiculturalism	
第2類 (東アジア研究)		中国語圏の言語と文化 中国語圏文化論 近現代中国の歴史と社会 現代中国の諸問題	東西文明交流Ⅰ 東西文明交流Ⅱ 朝鮮半島の文化と歴史Ⅰ 朝鮮半島の文化と歴史Ⅱ	東アジアと植民地支配 越境と移民 現代韓国の諸問題 社会的マイノリティと差別	China in Global Context Two Koreas in Global Context Contemporary Korean Culture Japan in Global Context		
第3類 (グローバルスタディーズ)		グローバル政治論Ⅰ グローバル政治論Ⅱ ナショナリズム論 グローバリズムとナショナリズム 会計の世界史 震災とリスクマネジメント	グローバル経済Ⅰ グローバル経済Ⅱ 開発と政治 平和論 グローバル・トピックス	グローバルビジネスと会計情報Ⅰ グローバルビジネスと会計情報Ⅱ International RelationsⅠ International RelationsⅡ Understanding Global SocietyⅠ Understanding Global SocietyⅡ	Global Business Case StudiesⅠ Global Business Case StudiesⅡ Contemporary Political Issues		

教員と研究領域の紹介

「言語と多文化共生」の系統に属する教員は、英語教育学、日本語教育学、韓国語学、日英翻訳とジェンダーの問題など、主に言語に関わる研究のほか、日本の社会・文化の特徴、日本における多言語多文化共生、多言語地域の言語政策など、文化と社会に関わる研究をしています。

「東アジア研究」の系統に属する教員は、近現代の中国語圏文化の特徴、東アジアにおける国家間接触の歴史、朝鮮半島の近現代史、日韓関係における差別と共生など、日本・中国・韓国朝鮮の間に存在する複雑な関係性の実態や背景を研究しています。

「グローバルスタディーズ」の系統に属する教員は、国際化によって発生する様々な問題を、それぞれの専門分野の視点で研究しています。例えば、

先進国と途上国の格差(政治学)、国際化により強まる外国排斥(社会学)、多文化共生社会の現状(国際関係学)、災害が企業経営に与える影響(経営学)などです。

国境を越えて本学科に集まる教員の背景は、実に多様です。日本を出て海外で学び経験を積んだ人ももちろん、逆に日本や東アジアに興味を持って海外から来た人もいます。また、母国を離れて外国で長く暮らしたあと国籍を変更した人や、日本で生まれ育ったけれど外国とのつながりを常に意識する環境にある人もいます。彼らの姿を通して、グローバル社会で生きるとはどのようなことかを体感してください。

カリキュラムモデル

■英語重視型

基幹科目 専門外国語科目 第1類 第2類 第3類

1年	2年	3年	4年
外国語学習を中心としつつ、幅広く学ぶ	外国語学習を続けながら、学びの方向性を決める	外国語能力と専門性を高める	学びを統合する
国際学概説		国際学演習Ⅰ 国際学演習Ⅱ	卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ
総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語コミュニケーションセミナー 英語ディスカッションセミナー 英語リーディングセミナーA 英語リーディングセミナーB	総合英語Ⅱ 英語ライティングセミナー 英語プレゼンテーションセミナー 英語で学ぶ日本の社会と文化 英語で学ぶ時事問題	日英翻訳実践 ビジネス英語	英語検定試験研究
	異文化コミュニケーション論 比較言語論Ⅰ 東西文明交流Ⅰ 東西文明交流Ⅱ	Topics in Japanese Culture World Englishes	Understanding Multiculturalism World Religions
		東アジアと植民地支配 越境と移民 Japan in Global Context	China in Global Context
	グローバル経済Ⅰ グローバル政治論Ⅰ ナショナリズム論 会計の世界史 グローバル・トピックス	グローバル経済Ⅱ グローバル政治論Ⅱ グローバリズムとナショナリズム 震災とリスクマネジメント	グローバルビジネスと会計情報Ⅰ グローバルビジネスと会計情報Ⅱ 開発と政治 平和論 Global Business Case StudiesⅠ Global Business Case StudiesⅡ International RelationsⅠ International RelationsⅡ

■中国語と東アジア型

基幹科目 専門外国語科目 第1類 第2類 第3類

1年	2年	3年	4年
外国語学習を中心としつつ、幅広く学ぶ	外国語学習を続けながら、東アジアを中心に学ぶ	外国語能力を高め、グローバル化の学びを広げる	学びを統合する
国際学概説		国際学演習Ⅰ 国際学演習Ⅱ	卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ
初級中国語A 初級中国語B 実践中国語ⅠA 実践中国語ⅠB	中級中国語A 中級中国語B 実践中国語ⅡA 実践中国語ⅡB	上級中国語A 上級中国語B 実践中国語ⅢA 実践中国語ⅢB	
日本語のしくみ	比較文化論 モノと宗教	異文化コミュニケーション論 共生言語学 社会言語学 言語とテクノロジー	
	中国語圏の言語と文化 近現代中国の歴史と社会 東西文明交流Ⅰ 東西文明交流Ⅱ 東アジアと植民地支配	中国語圏文化論 現代中国の諸問題 現代韓国の諸問題 社会的マイノリティと差別	
	ナショナリズム論 グローバリズムとナショナリズム	グローバル経済Ⅰ グローバル経済Ⅱ グローバル・トピックス 震災とリスクマネジメント	平和論

取得可能な資格

●日本語教員基礎資格(認定)

想定される卒業後の進路

- サービス業
- 卸売業
- 小売業
- 製造業
- 金融・保険業
- 情報通信業
- 公務員
(国内外の行政機関勤務を含む)
- 国内外の日本語学校教員
- 国内外の大学院進学 など